

令和5年度 小樽市立稲穂小学校 グランドデザイン

学校の教育目標

りこうで たっしやで ほがらかな
稲穂の子

年度の重点
= 具体的に目指す子ども像

学校経営目標

～誰一人取り残さない教育の実現～

- (1) 効果的・効率的な学校組織マネジメントの充実
- (2) ICTを含む未来を見据えた教育課程の創造
- (3) 児童理解の基づく学級経営の充実
- (4) 育成指標を踏まえた教員の指導力向上
- (5) 教職員が生き生きとする働き方改革の実現

誰一人取り残さない あたたかい学校



学校力向上に関する総合実践事業:

地域指定の中核校として

* 指定校: 花園小・西陵中・菁園中とともに

高学年教科担任制の実施

- ① ICTを活用した教育の充実
- ② 「北海道アクションプラン」を踏まえた働き方改革の実施

小中一貫教育:

- ・義務教育9年間の学習を保障する
- ・西陵中学校と9年間の学びをつなぐ

支持的学級風土
⇒ 温かい学校風土
⇒ 温かい学校文化・伝統へ

りこう 個別最適な学びと協働的な学びの充実

- ・確かな学力の育成(全国平均以上)
- ・特別支援教育の充実(個別の指導計画100%)
- ・国際理解教育の充実(OEC,WESIに複数参加)
- ・理数教育の充実(算数・理科がよくわかる90%以上)
- ・情報教育の充実(学年ごとのスキル達成率80%以上)
- ・キャリア教育の充実(外部講師活用100%)

たっしや 豊かなスポーツライフを送る実践力育成

- ・体力・運動能力の向上(体力テスト合計全国以上)
- ・食育の推進(栄養教諭による食育授業を全学級実施)
- ・健康教育の充実(外部講師による出前授業実施)

ほがらか 学級を母体とする支持的風土の醸成

- ・道徳教育の充実(自己肯定感90%以上)
- ・ふるさと教育の充実(外部講師活用90%以上)
- ・読書活動の充実(1日30分以上読書60%以上)
- ・体験活動の推進(ボランティア活動体験80%)
- ・コミュニケーション能力の育成(話し合い活動90%)
- ・いじめ防止・不登校児童支援(いじめはどんなことがあってもいけないことだと思ふ95%以上)

学びと育ちをつなぐ 小中一貫教育と働き方改革

- ・学校段階間の連携・接続の推進(中学校授業参観90%)
- ・教育環境の整備・充実(教育環境点検年間3回以上)
- ・教職員の資質・能力の向上(校外研修に参加200%)
- ・学校運営の改善(月45時間以上の超過勤務15%以下)
- ・学校安全教育の充実(防犯教室・防犯訓練の実施)

家庭・地域との連携・協働 コミュニティ・スクール

- ・家庭教育支援の充実(生活リズムチェックシート年間複数回活用)
- ・学校と地域の連携・協働の推進(保護者アンケート「学校はCSとして地域・家庭と協働してよりよい学校作りを進めている」肯定的評価90%以上)